

2003秋期年末闘争の主な行動展開(案)

2003年8月21日現在

	国 公 労 連	公務労組連絡会・全労連など	
8月		20日 全労連・国立病院職員雇い止め阻止闘争本部結成総会	
9月	<p>初旬 独法労組賃金関係要求書提出</p> <p>11日 第1次中央行動(500名規模) 賃下げ勧告にもとづく給与法「改正」反対・政府追及</p> <p>16日の週 昇格改善・特殊勤務手当に関する要求書等の提出</p> <p>臨時国会召集直後 賃下げ勧告にもとづく給与法「改正」反対・議員要請行動</p> <p>30日 独法労組「賃金関係要求」第一次回答</p>	<p>27~29日 国公労連・第49回定期大会</p> <p>11日 国公労連「権利裁判」第4回口頭弁論</p> <p>13~14日 青年協・第29回定期総会</p> <p>17日 定時退庁行動日(かえろうデー)</p> <p>20~21日 女性協・第29回定期総会</p>	<p>3~4日 全労連・リストラ反対、雇用と地域経済を守る全国交流集会</p> <p>5日 全労連・公務員制度改革「学習決起集会」</p> <p>10~11日 全労連・単産地方組織担当者会議</p> <p>11日 公務労組・第1次中央行動</p> <p>17日 全労連・賃金闘争全国交流集会</p> <p>20日 自民党総裁選挙</p> <p>26日 中央労働委員会民主化対策会議総会</p> <p>9月下旬 第157回臨時国会開会(予定)</p>
10月	<p>6日の週 第1波全国統一行動 民主的公務員制度確立・職場学習強化週間 超過勤務縮減・職場交渉強化</p> <p>16日 第2次中央行動(1000名規模) 昇格改善・特殊勤務手当に関する要求課題 国立病院職員の雇用継続での厚生労働省追及</p> <p>31日 独法労組「賃金関係要求」最終回答</p>	<p>1日 国立病院職員雇い止め反対統一宣伝行動</p> <p>2日 第10回「チャレンジ30」推進委員会</p> <p>15日 定時退庁行動日(かえろうデー)</p> <p>16日 独立行政法人労組代表者会議</p>	<p>(全労連) 年金改悪・増税反対、 雇用と地域経済を守れ、 国政転換 「全国キャラバン」 (各都道府県ごとに)</p> <p>(全労連) 国政転換・要求実現 全国47都道府県 100万人集会 (中央・10月5日)</p> <p>10月中旬? 衆議院解散(予定)</p> <p>16日 公務労組・第2次中央行動</p> <p>21~22日 全労連・単産地方代表者会議</p> <p>22~23日 全労連・年金闘争活動者会議</p> <p>24日 全労連・争議支援総行動</p> <p>29日 2004年国民春闘共闘委員会発足総会</p>
11月	<p>17日の週 第2波全国統一行動 予算関連要求の意思統一、職場集会・決議送付</p> <p>19日 第3次中央行動(2000名規模) 国立病院職員の雇い止め反対 公共性破壊の行政減量化反対</p>	<p>5日 全国一斉「年金宣伝行動」</p> <p>6日 国公労連「権利裁判」第5回口頭弁論</p> <p>15~16日 第1回行政研究集会</p> <p>19日 全国一斉「年金宣伝行動」</p> <p>19日 定時退庁行動日(かえろうデー)</p>	<p>9日頃 衆議院選挙(予定)</p> <p>14~16日 2004年日本平和大会(沖縄)</p> <p>19日 全労連・全国統一行動</p> <p>19日 公務労組・第3次中央行動</p> <p>22日 働く女性の中央集会</p>
12月	<p>6日 (中央で)「年金110番」</p> <p>2004年春闘 地域討論集会 (300カ所、1万人結集) 1月末まで</p>	<p>3日 全国一斉「年金宣伝行動」</p> <p>12~13日 国公労連・第118回拡大中央委員会</p> <p>13~14日 国公労連・地方組織代表者会議</p> <p>17日 全国一斉「年金宣伝行動」</p> <p>17日 定時退庁行動日(かえろうデー)</p> <p>1月30日 国公労連・第119回中央委員会</p>	<p>4日 国民春闘共闘討論集会</p> <p>5~6日 全労連・04春闘討論集会</p>

「すべての国立病院職員の雇用継続を
求める」要求署名(9月末まで)

全労連「組織拡大推進基金」カンパ者の組織化

「守れ憲法、許すな戦争」
宣伝強化月間

組織強化・拡大月間

年金闘争「組織内学習集中期間」

「年金改悪、消費税引き上げ反対」国会請願署名
(一人10筆・3月末集約)

「年金を食めた」なんでも行政相談

国会闘争